

(別紙5)

整理番号 2019P-076  
補助事業名 2019年度 国際交流の推進活動 補助事業  
補助事業者名 公益社団法人発明協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

世界青少年発明工夫展への派遣を通じて、参加団員をはじめとした青少年の創造に対する意欲の向上を図るとともに、広く一般に向けて創造性教育の重要性を周知する。

(2) 実施内容

① 青少年創造性開発育成海外交流派遣団 報告

[http://koueki.jiii.or.jp/topics/2019/2019\\_kaigaikoryuhaken.pdf](http://koueki.jiii.or.jp/topics/2019/2019_kaigaikoryuhaken.pdf)

<http://kids.jiii.or.jp/modules/d3blog4/details.php?bid=163>

当協会が実施する「全日本学生児童発明くふう展」(第76、77回)、「未来の科学の夢絵画展」(第40、41回)及び「全国少年少女チャレンジ創造コンテスト」(第8、9回)において特に優れた成績を取めた児童生徒による派遣団を結成し、令和2年10月20日(日)～10月27日(日)の期間、インドネシア共和国タンゲラン市で開催された『2019世界青少年発明工夫展』に参加した。



作品を説明する阿部団員



作品を説明する和地団員

(別紙5)



各国の作品を見学する日本団員



各国の参加者と記念撮影



ステージで発表する松岡団員



表彰式の様子



表彰式の様子



受賞後の記念撮影

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

本事業において他国の文化や社会状況の反映された優れた発明作品に触れ、その制作者である海外の代表団と交流した団員達が、国際的な視野を広げ、益々創作活動への意欲を高めることで、将来を担う青壮年の育成を通じて我が国における技術開発力の維持・発展に寄与する。また、本事業を周知していくことで、派遣団参加を目指し、創造性を高める各コンテストへの参加意欲向上つながら、創造への高いモチベーションを獲得することができる。

3 補助事業に係わる成果物

- (1) 補助事業により作成したもの  
なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益社団法人 発明協会（ハツメイキョウカイ）

住 所： 〒105-0001  
東京都港区虎ノ門3-1-1

代 表 者： 会長 野間口 有（ノマクチ タモツ）

担 当 部 署： 総務グループ（ソウムグループ）

担 当 者 名： 課長補佐 中野 雄生（ナカノ ユウキ）

電 話 番 号： 03-3502-5421

F A X： 03-3504-1480

E - m a i l： [y-nakano@jiii.or.jp](mailto:y-nakano@jiii.or.jp)

U R L： <http://koueki.jiii.or.jp/>